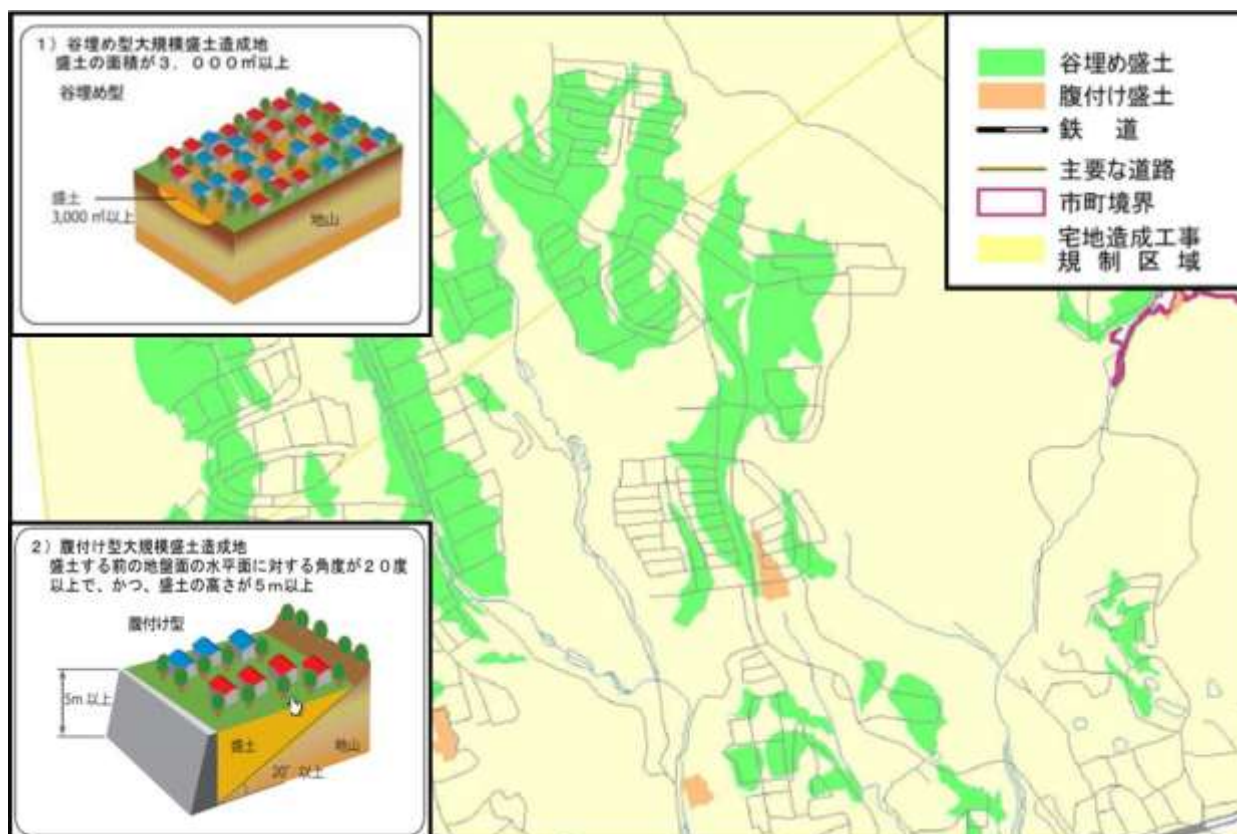


【添付図1 山本山手地区区分図と標高】



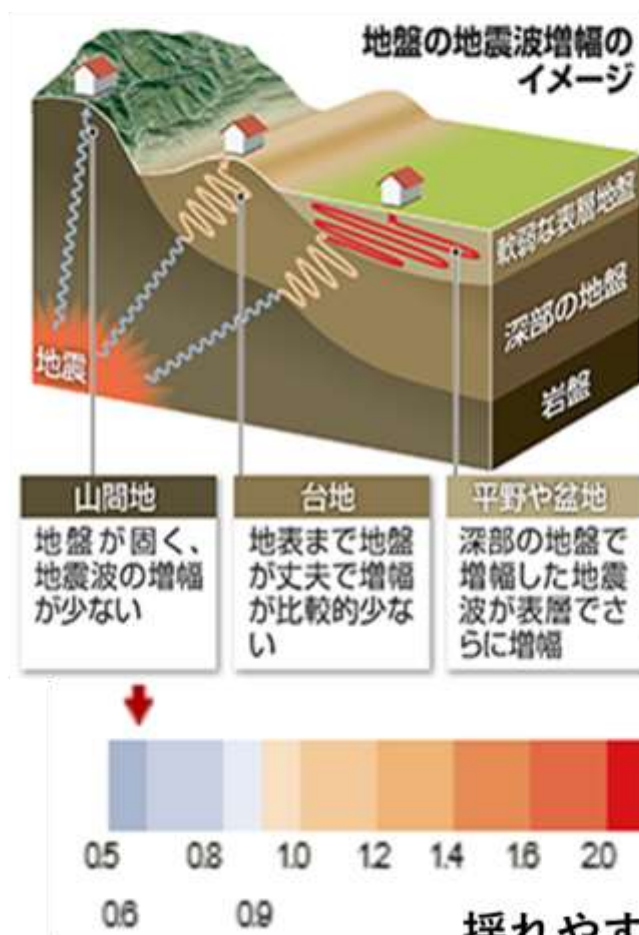
【添付図2 盛土】



【添付図 3 表層地盤増幅率】

山本山手地区の表層地盤増幅率（地震の揺れやすさ）

（防災科学技術研究所「地震ハザードステーション」をもとに作製）



表層地盤増幅率

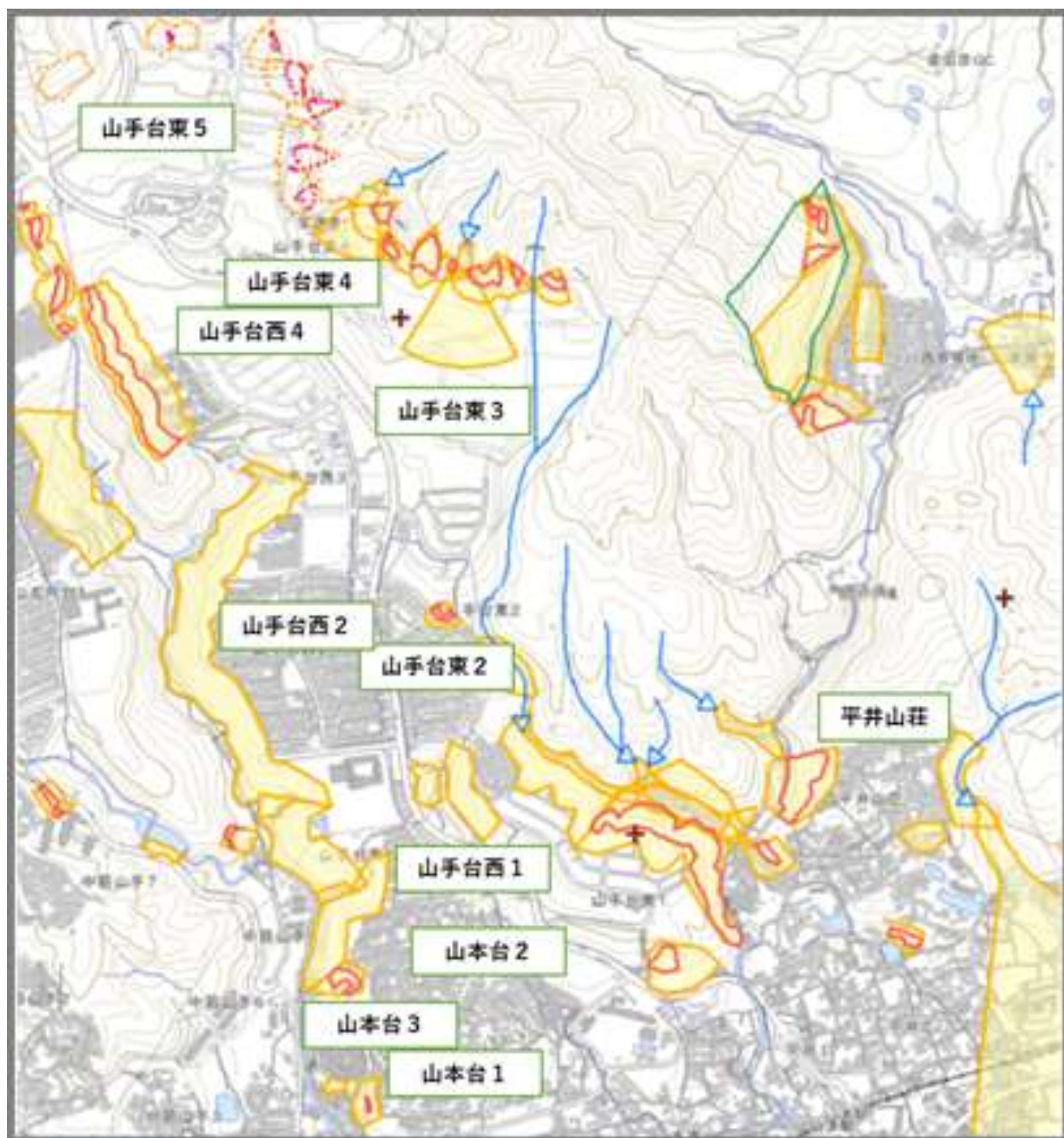
地下を伝わってくる地震波が深さ30メートルの地盤で何倍に拡大するかを示した数値。地震の揺れの大きさは、地震の規模▽震源からの距離▽地盤の強さに左右される。増幅率の数値が高いほど、揺れやすい軟弱な地盤といえる。

揺れやすい（やわらかい）→
←揺れにくい（かたい）

山手台東 1	0.67
山手台東 2～5	0.57
山手台西 1	1.12
山手台西 2～4	0.57
山本台 1～3	1.12
平井山荘 1, 3～8	1.16
平井山荘 2, 9	0.67
平井山荘 18～21	0.57

山本中 1	1.12
中筋	1.2
東洋町 1	1.22
安倉西 4	1.25
尼崎市猪名寺 2	2.24
淀川区田川 1	2.16
住之江区南港中 1	1.99
切畑長尾山	0.57

【添付図4 ハザードマップ】



【添付図5 2024年度ハザードマップ】

山本山手地区防災マップ

(宝塚市防災マップより)



土砂災害警戒区域（土石流）

土石流の発生のおそれのある深流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域



土砂災害警戒区域

①傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
②急傾斜地の先端から水平距離が10m以内の区域
③急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍（50mを超える場合は50m）以内の区域



土砂災害特別警戒区域

急傾斜地の崩壊による発生土砂量を算出し、一般的な木造建築物等に損壊が生じると想定される区域

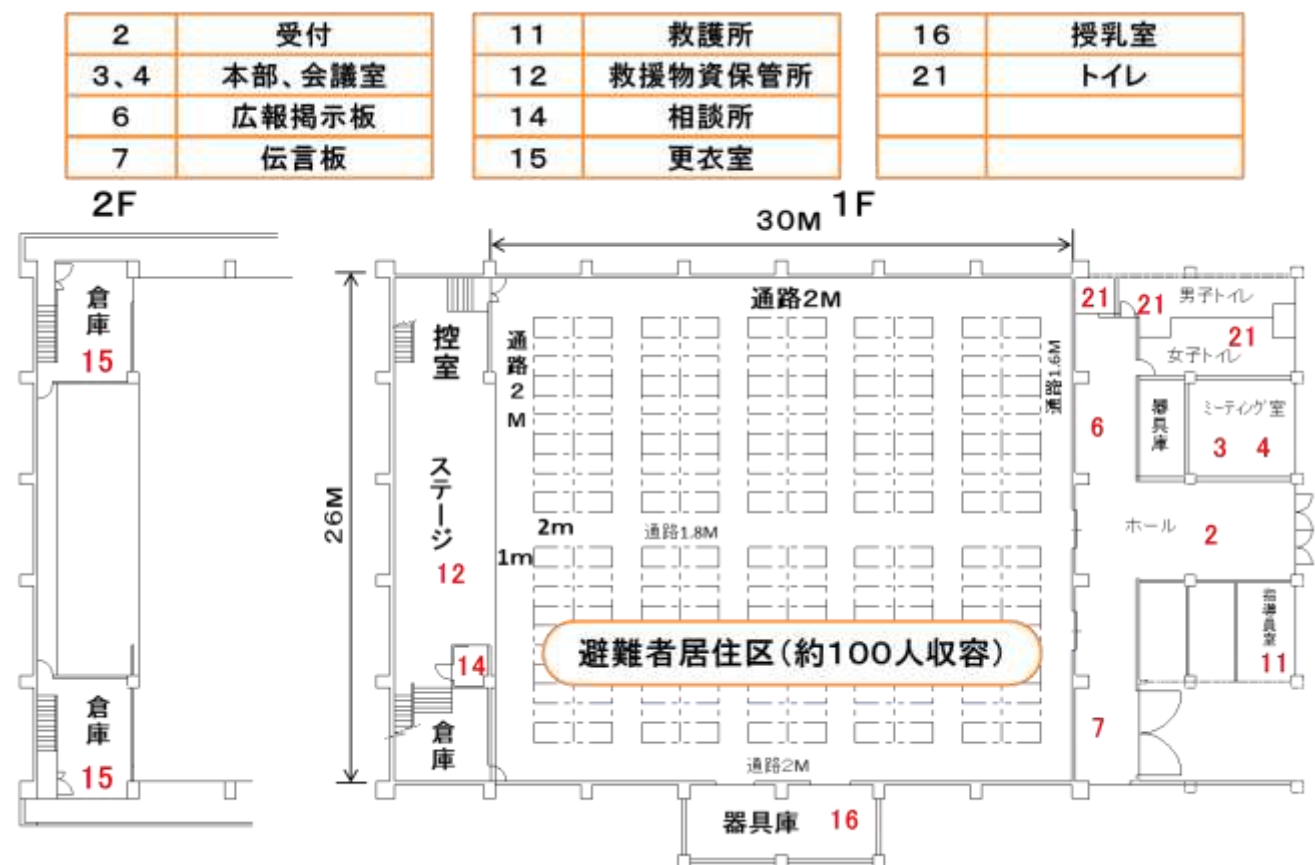


【添付図 6 避難所に必要な施設】

No	用途	必要場所・部屋
1	第1次解放スペース	体育館
2	要援護者解放スペース	冷暖房のある部屋(クラブハウス)
3	避難所運営用	受付、対策本部、運営本部、放送室、広報場所 会議場、仮眠室、ボランティア控室
4	救護活動用	救護所、支援物資保管所、支援物資配布所 相談所、在宅避難者支援物資保管所 在宅避難者支援物資配布所
5	避難生活用	更衣室、授乳室、育児室、休憩所、調理場 遊戯、勉強場
6	帰宅困難児童対応	ご両親が迎えに来るまでの生活場所 (ランチルーム又は育成会室)
7	屋 外	仮設トイレ、ゴミ集積場、喫煙場所、物資荷卸し場、 物資配布場、炊事・炊出し場、洗濯・物干し場、 ペット飼育場、駐輪・駐車場

* () 内は案であり、今後、行政・教育委員会と打合せ必要
赤字は避難所開設洋書より必要とされる施設

【添付図 7 山手台小学校の避難所施設利用計画】



【添付図 8 山手台小学校の体育館利用計画】

